感染症患者発生情報 (週報)

埼玉県内情報 2025年第47週 (11月17日~11月23日)

- 類及び二類(結核を除く)感染症 報告なし

三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症 2人 類型 患者 1人、無症状病原体保有者 1人

血清型 O157 1人、O103 1人

 四類感染症
 E型肝炎
 2人
 推定感染地域
 国内 2人

レジオネラ症 1人 病型 肺炎型

 五類感染症
 ウイルス性肝炎
 1 人 病型
 B型

急性弛緩性麻痺 1人 病原体 不明

急性脳炎 4人 病原体 インフルエンザウイルスA型 1人、

インフルエンザウイルス 1人、

ライノ/エンテロウイルス 1人、不明 1人

劇症型溶血性レンサ球菌感染症 2人 血清群 A群 1人、G群 1人

侵襲性インフルエンザ菌感染症 1人

侵襲性髄膜炎菌感染症 1人 推定感染地域 不明

侵襲性肺炎球菌感染症 4人

梅毒 8人 病型 早期顕症Ⅰ期 5人、

無症状病原体保有者 3人

百日咳 48人

年齢階級 0歳 1人、1歳 1人、3歳 1人、6歳 1人、7歳 1人、8歳 2人、

9歳 3人、10歳代 21人、20歳代 4人、30歳代 2人、40歳代 3人、

50 歳代 3人、60 歳代 4人、80 歳代 1人

麻しん 1人 病型 修飾麻しん (検査診断例)

〈百日咳の患者情報〉

第 47 週に届出があった**百日咳**の患者数(第 46 週以前に診断された患者を含む)は 48 人であった(前週 46^* 人)。 第 47 週に診断された患者数は 43 人で、前週と同水準であり、やや多い状況にある。年齢階級別の内訳では、 $10\sim14$ 歳が 12 人(全体の約 28%)と最も多く、次いで、 $15\sim19$ 歳が 9 人(全体の約 21%)であった(図 1)。

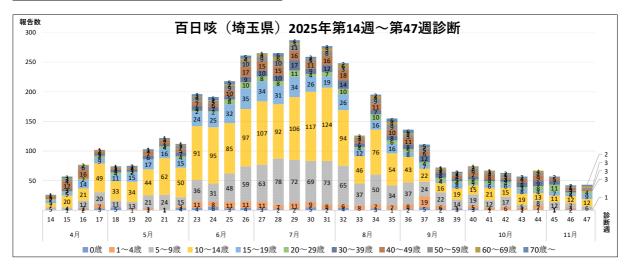
〈定点把握疾患の患者情報〉

インフルエンザ (70.01→79.51:図2-1~3) の定点当たり報告数は、前週と比較して増加した。定点当たり報告数 79.51 は 1999 年の感染症法施行以降、2番目に高い値である。保健所別では、秩父 (12.75→40.75) 、草加 (55.36→79.55) 、幸手 (106.00 →129.44) 、加須 (52.00→74.40) 、東松山 (70.50→90.75) 保健所管内で大きく増加した。年齢階級別では、14歳以下の報告が全体の約 68%で、5~9歳の報告が特に多い (約 32%) 。基幹定点におけるインフルエンザ (入院) の報告数は 61人 (前週 53人) で、年齢階級別では、70歳以上の報告が全体の約 49%であった。基幹定点報告疾患の一つであるマイコプラズマ肺炎 (図 3) は 25人 (定点当たり報告数 2.08) の報告があり、2週連続で前週の値を下回ったものの、多い状況が続いている。年齢階級別では、5~9歳が最も多く、全体の 40%であり、次いで 10~14歳が 36%であった。A群溶血性レンサ球菌収頭炎 (3.68*→3.58:図4)の定点当たり報告数は、前週と比較して同水準で、やや多い状況にある。新型コロナウイルス感染症 (1.86→2.09:図5) の定点当たり報告数は、前週と比較して同水準であった。基幹定点における新型コロナウイルス感染症 (入院) の報告は 18人 (前週 27人) であった。急性呼吸器感染症 (153.04→152.94:図6) の定点当たり報告数は、第 43週以降増加が続いていたが、今週は前週と比較して同水準であった。眼科定点報告疾患では、急性出血性結膜炎 1人、流行性角結膜炎 31人の報告があった。その他の基幹定点報告疾患では、細菌性髄膜炎 1人の報告があった。その他の基幹定点報告疾患では、細菌性髄膜炎 1人の報告があった。その他の基幹定点報告疾患では、細菌性髄膜炎 1人の報告があった。

* 遅れ報告・修正報告を反映した値を掲載。

<注目すべき疾患(百日咳)>

図1 百日咳の診断週別報告数の推移



<インフルエンザ流行情報>

図 2-1 インフルエンザの定点当たり報告数の推移

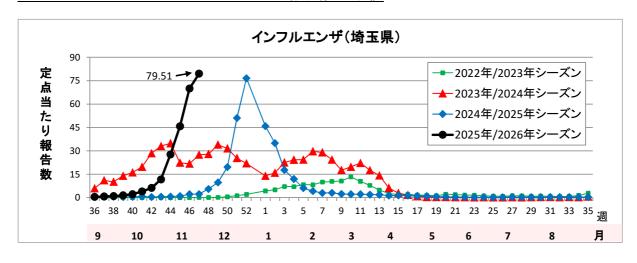
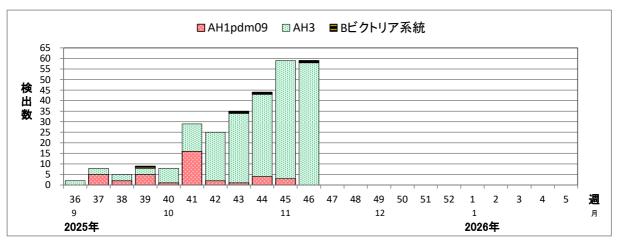
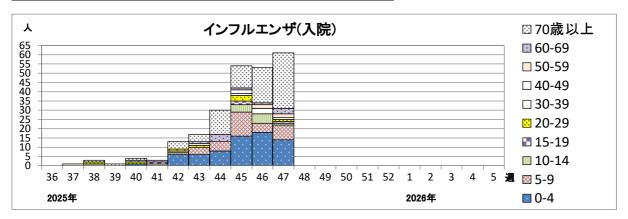


図 2-2 インフルエンザウイルスの週別検出状況



2025 年第 44 週~第 46 週 (2025 年 10 月 27 日~11 月 16 日) の 3 週間に採取された急性呼吸 器感染症検体のうち、インフルエンザウイルスが検出されその型別が終了した 162 検体は、AH3 型が 153 件 (94.4%)、AH1pdm09 型が 7 件 (4.3%)、B ビクトリア系統が 2 件 (1.2%) でした。

図 2-3 インフルエンザ (入院) の年齢階級別報告数



<今週の注目される定点把握対象疾患の推移>

図3 マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数の推移

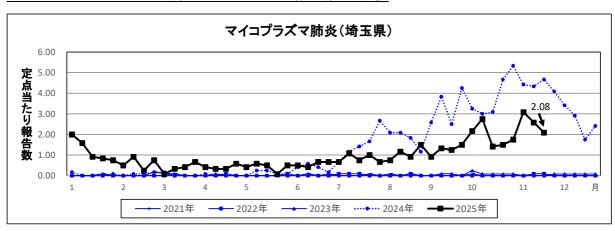


図4 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数の推移

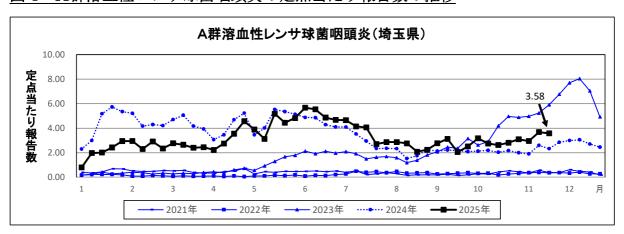


図 5 新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数の推移

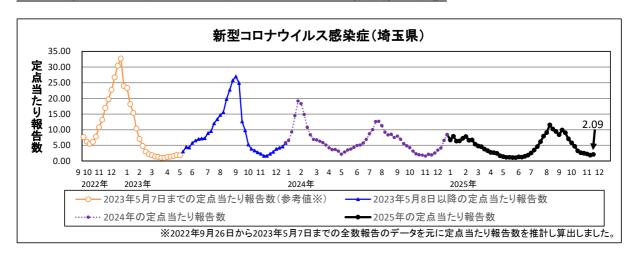
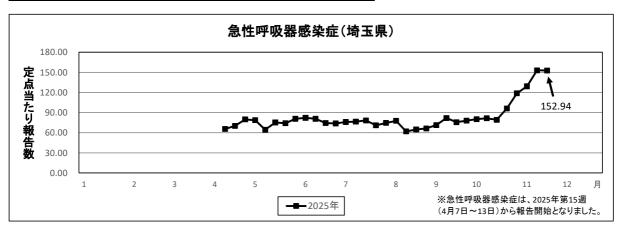


図6 急性呼吸器感染症の定点当たり報告数の推移



感染症発生状況(全数把握対象疾患) (第47调)

(2025年11月25日 15:00集計) 今调 今週 累 届出 計 届出 計 一類感染症 ペスト エボラ出血熱 クリミア・コンゴ出血熱 マールブルグ病 ラッサ熱 痘そう 南米出血熱 二類感染症 急性灰白髄炎 中東呼吸器症候群(MERS) 鳥インフルエンザ(H5N1) 結核 * 1 鳥インフルエンザ(H7N9) ジフテリア 重症急性呼吸器症候群(SARS) 三類感染症 コレラ 腸チフス 4 4 パラチフス 細菌性赤痢 155 腸管出血性大腸菌感染症 2 四類感染症 37 東部ウマ脳炎 E型肝炎 2 <u>鳥インフルエンサ、</u>H5N1及びH7N9を除く) ウエストナイル熱 ニパウイルス感染症 A型肝炎 エキノコックス症 日本紅斑熱 1 日本脳炎 エムポックス 黄熱 ハンタウイルス肺症候群 1 Bウイルス病 オウム病 オムスク出血熱 鼻疽 ブルセラ症 回帰熱 1 ベネズエラウマ脳炎 キャサヌル森林病 ヘンドラウイルス感染症 Q熱 発しんチフス 狂犬病 ボツリヌス症 コクシジオイデス症 ジカウイルス感染症 マラリア 3 野兎病 重症熱性血小板減少症候群 腎症候性出血熱 ライム病 リッサウイルス感染症 西部ウマ脳炎 ダニ媒介脳炎 リフトバレー熱 類鼻疽 炭疽 チクングニア熱 1 レジオネラ症 92 1 1 レプトスピラ症 つつが虫病 1 デング熱 5 ロッキー山紅斑熱 五類感染症 12 侵襲性肺炎球菌感染症 138 アメーバ赤痢 ウイルス性肝炎(E型・A型を除く) 11 水痘(入院例に限る) 1 25 カルバへ。ネム耐性腸内細菌目細菌感染症 63 先天性風しん症候群 483 急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く) 1 5|梅毒 8 4 56 播種性クリプトコックス症 急性脳炎 4 7 クリプトスポリジウム症 クロイツフェルト・ヤコブ病 11 バンコマイシン耐性黄色ブトウ球菌感染症 3 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 57 バンコマイシン耐性腸球菌感染症 後天性免疫不全症候群 29 百日咳 48 4727 風しん ジアルジア症 侵襲性インフルエンザ菌感染症 1 20 麻しん 11 5 薬剤耐性アシネトバクター感染症 侵襲性髄膜炎菌感染症

	感染症	発生状況(定点把	握対象疾患	患)				報告息	息者数	1	呆健 所	別 (2025年第	第47週		11月17日	1~11月	23日)				
保・	健 所	インフルエンザ #1	新型コロナウイルス感染症	急性呼吸器感染症	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 #2	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 #3	感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	インフルエンザ	新型コロナウイルス(入院) 感染症
全 !	報告数定点当たり	13,993 79.51	368 2.09	26,764 152.94	51 0.46	21 0.19	397 3.58	535 4.82	32 0.29	6 0.05	19 0.17	24 0.22	6 0.05	11 0.10	1 0.02	31 0.72	1 0.08	_	25 2.08	-	-	61 5.08	18 1.50
±0 6	起 生 数	1,877	71	3,197	1	1	34	31	2	-	1	4	0.03	4	-	2	-	_	7	_	_	4	1.30
朝 [夏 セラック 定点当たり	117.31	4.44	199.81	0.10	0.10	3.40	3.10	0.20	_	0.10	0.40	_	0.40	_	0.40	_	_	7.00	_	_	4.00	1.00
鴻	報告数	1,694	33	3,696	3	2	42	18	2	_	6	4	_	2	_	4	*	*	*	*	*	*	*
	定点当たり 報告 数	141.17	2.75		0.43	0.29	6.00	2.57 96	0.29		0.86	0.57		0.29		1.33	*	*	*	*	*	*	* 2
東 松 1	山 報告数 定点当たり	90.75	9 2.25		0.33		0.33	32.00	0.33							_						1.00	2.00
14	報 告 数	163	9		-	_	6	1	-	_	_	_	_	_	*	*	_	_	_		_	-	
秩 :	文 定点当たり	40.75	2.25	57.75	_	_	2.00	0.33	_	_	_	_	_	_	*	*	_	_	_	_	_	_	
本	★ 報告数	287	9		_	_	2	_	1	_	_	1	_	-	_	-	-	_	_	_	_	1	2
.1	上定点当たり	71.75	2.25				0.67	-	0.33		_	0.33		-	_	-	_	_		_		1.00	2.00
熊	谷 報告数定点当たり	506	24 2.67	1,180 131,11	0.80		2.80	30 6.00	0.60		0.60	0.20	0.20			1.00						5.00	1.00
<u>+-</u>	安報告数	372	2.07	568	3	_	2.00	- 0.00	-	_	5	0.20	0.20	_		1.00	_		5			5.00	1.00
加多	良 定点当たり	74.40	4.20		1.00	_	0.33	_	_	_	1.67	_	_	_	_	1.00	_	_	5.00	_	_	5.00	1.00
春日日	報告数	457	6	1,088	5	2	13	26	3	_	_	_	1	-	_	-	*	*	*	*	*	*	*
	・・ 定点当たり	76.17	1.00		1.67	0.67	4.33	8.67	1.00		_		0.33	_		_	*	*	*	*	*	*	*
幸	手 報告数	1,165	46	1,564	7	4	23	22	1	_	_	1		-		-	*	*	*	*	*	*	*
	プログラッド 定点当たり 報告数	129.44	5.11	195.50 689	1.40	0.80	4.60 2	4.40 25	0.20			0.20				_	*	*	*	*	*	*	<u>*</u>
坂 〕	ヨ □ □ ∞ 定点当たり	71.75	0.25		0.33	_	0.67	8.33	0.33	0.33	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	4.00
	報 告 数	875	23	1,492	2	1	18	48	1	-	1	3	_	2	_	-	*	*	*	*	*	*	*
무 / ———	定点当たり	79.55	2.09		0.29	0.14	2.57	6.86	0.14	_	0.14	0.43	_	0.29	_	_	*	*	*	*	*	*	*
狭 1	山 報告数	1,330	39	2,125	2	4	22	33	1	1	2	1	_	-	1	4	_	_	2	_	_	12	1
	定点当たり	102.31	3.00		0.20	0.40	2.20	3.30	0.10	0.10 2	0.20	0.10		_	0.20	0.80			2.00			12.00	1.00
南	報告数定点当たり	380 76.00	2.00		1.33		9.00	25 8.33		0.67				_		_			1.00			3.00	1.00
111 +45	+n #+ #4	638	2.00 7	1,326	-	2	27	18	1	-	_	1	_	_	_	5	*	*	*	*	*	*	*
川越市	定点当たり	70.89	0.78		_	0.40	5.40	3.60	0.20	_	_	0.20	_	_	_	2.50	*	*	*	*	*	*	*
越谷市	も 報告数	297	19	999	_	_	5	16	2	_	_	2	_	_	_	_	_	_	5	-	-	2	2
- L	た 定点当たり	37.13	2.38			_	1.00	3.20	0.40	-	_	0.40		_	_	-	_	_	5.00	-	_	2.00	2.00
Ш□ī	★ 告 数	839	12	1,697	0.50		33	27	0.12	0.12		0.12	0.20	0.13		6 1.50			3 00			14 00	1.00
	** 定点当たり ・ 報 告 数	59.93 2.463	0.86 29		14		4.13 127	3.38 119	0.13 12	0.13		0.13 5	0.38	0.13		1.30	1		3.00 2			14.00 14	1.00
さいたま	市量の数定点当たり	57.28	0.67	,	0.50	0.18	4.54	4.25	0.43	0.04	0.04	0.18	0.04	0.07	_	0.78	1.00	_	2.00	_	_	14.00	2.00
(—		37.20		色インフル				0						,		, 5	#2 首	ちかたぐ		±3 / r	5 / 焼る		

(- : 0.00) #1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む #3 オウム病を除く 11月 25 日 15:45 集計

感染症発生状況(定点把握対象疾患)					報 告 患 者 数 年 齢 別					(2025年第47週 11月17日~11月23日)											
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	- 1
インフルエンザ #1	13,993	58	98	378	525	695	850	979	994	890	836	740	2,471	1,004	869	868	701	456	286	188	
新型コロナウイルス感染症	368	2	4	3	10	4	2	2	3	8	7	2	17	16	31	37	39	56	38	38	
	合計	0歳		1-4				5-9					10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	8
急性呼吸器感染症	26,764	906		6,477				7,281					3,861	1,614	1,352	1,457	1,253	1,015	643	517	
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20~						
RSウイルス感染症	51	10	9	19	6	4	-	1	1	_	1	-	-	-	-						
因頭結膜熱	21	-	_	10	2	3	1	1	_	2	1	_	1	_	_	_					
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	397	-	2	8	13	20	45	43	43	62	43	24	76	7	11	=					
	535	4	31	61	56	44	51	52	39	34	37	22	60	14	30	=					
水痘	32	2	1	-	1	_	1	2	3	3	3	2	14	-	_	_					
手足口病	6	-	-	5	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	=					
云染性紅斑	19	-	-	-	2	4	2	1	1	-	3	-	5	-	1	=					
空発性発しん (大学) (大学) (大学) (大学) (大学) (大学) (大学) (大学)	24	-	3	14	6	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	=					
ヘルパンギーナ	6	-	1	-	2	_	1	1	1	_	_	-	-	-	_	_					
 流行性耳下腺炎	11	-	-	1	-	1	-	2	1	-	2	2	1	1	-	_					
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70 ~	
急性出血性結膜炎	1	1	-	-	-	_	-	-	-	_	_	-	-	-	_	-	_	-	_	-	
	31	-	-	2	-	2	-	2	1	1	1	1	1	3	1	6	4	3	2	1	_
	合計	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70 ~	_			
細菌性髄膜炎 #2	1	-	-	-	-	-	_	-	-	_	_	-	1	_	_	_	_	=			
無菌性髄膜炎	_	-	-	-	-	-	_	-	-	_	-	_	-	_	_	_	_	=			
マイコプラズマ肺炎	25	-	2	10	9	2	_	-	-	-	-	1	-	1	_	_	_	=			
クラミジア肺炎 #3	_	-	-	-	-	-	_	-	-	-	-	_	-	_	_	_	_	=			
惑染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	-	-	-	-	-	-	-	-	=	-	-	-	-	-	-	-	-	=			
インフルエンザ(入院)	61	5	9	8	1	1	-	1	=	-	-	1	1	1	3	-	30	=			
新型コロナウイルス感染症(入院)	18	1	_	_	_	_	1	_	-	-	-	_	_	_	1	1	14	_			

[※] 表中の数値は各定点からの報告数(一:0)

^{#1} 鳥インフルエンザを除く

全国·関東情報

第45週 (11月3日~11月9日)

令和7年11月26日

<全国情報>

急性呼吸器感染症定点報告疾患(報告定点数:3,858):インフルエンザの定点当たり報告数は第34週以降増加が続いており、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)の平均と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は宮城県(47.11)、埼玉県(45.78)、神奈川県(36.57)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は888例と前週と比較して増加した。都道府県別では46都道府県から報告があり、年齢群別では0歳(58例)、1~9歳(342例)、10代(108例)、20代(17例)、30代(21例)、40代(17例)、50代(17例)、60代(28例)、70代(91例)、80歳以上(189例)であった。新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は新潟県(5.33)、秋田県(4.00)、岩手県(3.90)である。基幹定点からの新型コロナウイルス感染症入院サーベイランスにおける報告数は832例と前週と比較して減少した。都道府県別では46都道府県から報告があり、年齢群別では0歳(15例)、1~9歳(32例)、10代(9例)、20代(5例)、30代(15例)、40代(17例)、50代(25例)、60代(78例)、70代(211例)、80歳以上(425例)であった。急性呼吸器感染症(報告定点数:3,844)定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は埼玉県(128.83)、宮城県(117.73)、群馬県(109.07)である。

小児科定点報告疾患(主なもの)(報告定点数:2,348):RSウイルス感染症の定点当たり報告数は第42週以降減少が続いているが、過去5年間の同時期の平均と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は愛媛県(2.25)、鹿児島県(2.03)、香川県(1.81)である。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は大分県(0.56)、京都府(0.55)、長崎県(0.48)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は支媛県(4.15)、福岡県(4.01)、宮崎県(4.00)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は大分県(9.28)、宮崎県(7.80)、岐阜県(6.19)である。水痘の定点当たり報告数は3週連続で増加し、過去5年間の同時期の平均と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は岩手県(0.73)、沖縄県(0.72)である。手足口病の定点当たり報告数は第38週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は沖縄県(1.16)、北海道(0.60)、佐賀県(0.58)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期の平均と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は宮崎県(3.00)、鹿児島県(2.87)、愛媛県(2.65)である。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は山形県(0.38)、岩手県(0.30)、新潟県(0.30)、沖縄県(0.24)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は古洲県(0.15)、岡山県(0.14)、鹿児島県(0.10)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は香川県(0.15)、岡山県(0.14)、鹿児島県(0.10)である。

基幹定点報告疾患:マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は鳥取県(5.00)、群馬県(4.44)、秋田県(4.00)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は増加した。6都道府県から6例報告があり、年齢群別では1~4歳(1例)、5~9歳(3例)、10代(2例)であった。

Infectious Diseases Weekly Report Japan 2025年 第45週(11月3日~ 11月9日):通巻第27巻 第45号 より

班年间 技工目

<関東情報>

インフルエンザの定点当たり報告数は、埼玉県(45.78)、神奈川県(36.57)からの報告が多い。

インフルエンザ

図 30.00 以上

10.00 ~ 30.00

10.00 未満



即声地域 茶城俱



垢士旧



工笹目

20	025年 45週
東京都	神奈川県

		全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
インフルエンザ #1	報告数	84,183	38,133	1,557	1,178	856	8,012	5,510	12,133	8,887
	定点当たり	21.82	32.32	22.90	25.06	19.02	45.78	29.95	29.03	36.57
新型コロナウイルス感染症	報告数	7,542	1,849	162	128	116	388	296	434	325
	定点当たり	1.95	1.57	2.38	2.72	2.58	2.22	1.61	1.04	1.34
急性呼吸器感染症	報告数	301,188	114,368	6,160	5,102	4,908	22,416	16,160	34,655	24,967
	定点当たり	78.35	97.42	90.59	108.55	109.07	128.83	88.31	82.91	104.46
RSウイルス感染症	報告数	2,067	391	23	26	21	80	40	106	95
	定点当たり	0.88	0.54	0.61	0.96	0.84	0.73	0.36	0.40	0.66
咽頭結膜熱	報告数	540	140	13	2	10	15	20	47	33
	定点当たり	0.23	0.19	0.34	0.07	0.40	0.14	0.18	0.18	0.23
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	4,623	1,707	138	87	43	325	367	447	300
	定点当たり	1.97	2.38	3.63	3.22	1.72	2.95	3.31	1.69	2.10
感染性胃腸炎	報告数	7,993	2,723	161	50	138	448	331	1,126	469
	定点当たり	3.40	3.79	4.24	1.85	5.52	4.07	2.98	4.27	3.28
水痘	報告数	533	181	12	4	6	21	17	71	50
	定点当たり	0.23	0.25	0.32	0.15	0.24	0.19	0.15	0.27	0.35
手足口病	報告数	340	95	-	-	6	23	18	34	14
	定点当たり	0.14	0.13	-	-	0.24	0.21	0.16	0.13	0.10
伝染性紅斑	報告数	1,545	145	15	4	10	30	22	41	23
	定点当たり	0.66	0.20	0.39	0.15	0.40	0.27	0.20	0.16	0.16
突発性発しん	報告数	512	152	6	8	8	22	16	57	35
	定点当たり	0.22	0.21	0.16	0.30	0.32	0.20	0.14	0.22	0.24
ヘルパンギーナ	報告数	218	83	5	1	3	14	18	31	11
	定点当たり	0.09	0.12	0.13	0.04	0.12	0.13	0.16	0.12	0.08
流行性耳下腺炎	報告数	79	26	-	-	1	4	6	9	6
	定点当たり	0.03	0.04	_	_	0.04	0.04	0.05	0.03	0.04
急性出血性結膜炎	報告数	5	2	1	-	-	1	-	_	-
	定点当たり	0.01	0.01	0.06	-	-	0.02	-	_	-
流行性角結膜炎	報告数	487	171	46	6	15	19	17	23	45
	定点当たり	0.70	0.81	2.71	0.50	1.07	0.44	0.50	0.59	0.88
細菌性髄膜炎 #2	報告数	4	_	_	-	-	-	-	-	_
	定点当たり	0.01	_	-	-	-	_	_	_	-
無菌性髄膜炎	報告数	16	3	-	-	-	_	_	_	3
	定点当たり	0.03	0.03	-	-	-	_	_	_	0.25
マイコプラズマ肺炎	報告数	682	156	30	20	40	37	5	11	13
	定点当たり	1.42	1.79	2.31	2.86	4.44	3.08	0.56	0.44	1.08
クラミジア肺炎 #3	報告数	5	2	1	-	-	-	_	-	1
	定点当たり	0.01	0.02	0.08	-	-	-	_	-	0.08
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	報告数	6	4	-	1	1	1	_	1	_
	定点当たり	0.01	0.05	<u> </u>	0.14	0.11	0.08		0.04	
	41 自 ハ.=	リーエンギた吟	/	#2 古徳州:	+ 4+	#2 +b/s	÷+ 吟/			(0.00)



トップページ 」 くらし・環境 」 健康・福祉

しごと・産業

文化・教育 」 県政情報・統計

緊急・防災

<u>トップページ</u> > <u>県政情報・統計 > 県帳要 > 組織案内 > 保健医療部 > 保健医療部の地域機関 > 衛生研究所 > 感染症情報センター</u> > <u>感染症発生動向調査 2025年</u> > 感染症の流行状況 2025年 第47週

感染症発生動向調査 2025年

- ▶ 感染症の流行状況 2025年 第1调
- ▶感染症の流行状況 2025年 第2调
- ▶感染症の流行状況 2025年 第3调
- ▶感染症の流行状況 2025年 第4週
- ▶感染症の流行状況 2025年 第5週
- ▶感染症の流行状況 2025年 第6调
- ▶感染症の流行状況 2025年 第7调
- ▶感染症の流行状況 2025年 第8调
- ▶感染症の流行状況 2025年 第9调
- ▶感染症の流行状況 2025年 第10调
- ▶ 感染症の流行状況 2025年 第11调
- ▶ 感染症の流行状況 2025年 第12调
- ▶ <u>感染症の流行状況 2025年</u> 第13週
- ▶感染症の流行状況 2025年 第14週
- ▶ <u>感染症の流行状況 2025年</u> 第15调
- ▶ 感染症の流行状況 2025年 第16调
- ▶ 感染症の流行状況 2025年 第17週
- ▶ 感染症の流行状況 2025年 第18週
- ▶感染症の流行状況 2025年 第19週
- ▶感染症の流行状況 2025年 第20週
- ▶感染症の流行状況 2025年 第21週
- ▶感染症の流行状況 2025年 第22週
- ▶感染症の流行状況 2025年 第23週
- ▶感染症の流行状況 2025年 第24调
- ▶感染症の流行状況 2025年 第25调
- ▶感染症の流行状況 2025年 第26调
- ▶感染症の流行状況 2025年 第27週
- ▶ <u>感染症の流行状況 2025年</u> 第28调

感染症の流行状況 2025年 第47週 (11月17日~11月23日)

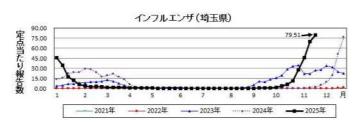
全数把握対象疾患(百日咳)

第47週に診断された患者数は43人で、前週と同水準であり、やや多い状況にあります。年齢階級別の内訳では、 $10\sim14歳が12人$ (全体 の約28%) と最も多く、次いで15~19歳が9人(全体の約21%)でした。



定点把握対象疾患(<u>インフルエンザ</u>)

定点当たり報告数は前週と比較して増加しました。



感染予防のため、<u>咳エチケット</u>、外出後の手洗いとともに、十分な休養をとるよう心掛けてください。また、体 調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早めに受診してください。

感染症流行状况

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
<u>インフルエンザ</u>	1	***	<u>手足口病</u>	→	*
<u>新型コロナウイルス感染症</u>	→	_	伝染性紅斑(りんご病)	→	*
<u>急性呼吸器感染症</u>	-	_	突発性発しん	→	*
RSウイルス感染症	1	*	<u>ヘルパンギーナ</u>	→	*
	→	*	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	→	*
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	\rightarrow	**	急性出血性結膜炎	→	*
<u>感染性胃腸炎</u>	1	*	流行性角結膜炎	1	**
水痘(みずぼうそう)	→	*			

*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。*2.推移は2週間前からの傾向を示します。(→:増減無し、↑:増加、↓:減少) *3.流行状況 は今週の流行を示します。(小さい←★、★★、★★★→大きい) *4.2025年第14週から定点医療機関の指定数が変更となりました。 疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。

また、全国の感染症発生動向状況については、国立健康危機管理研究機構のホームページ<u>「感染症情報提供サイト」</u>でご覧になれま